



## 教授の呟き

### 第44回

# 的確に考え、 正確に伝えたい 日本語

東京海洋大学教授

苦瀬博仁

#### ●●● いかれたことが、ありますか？

「先生、いかれたことがありますか？」と聞かれたことがある。

海外のどこかの国を訪問したかと尋ねたかったようだが、あえて健康の話題ということにして「頭はとくに、いかれているよ」とちゃかしたことがある。

どの国の言葉でも、日常会話はとも曖昧（あいまい）で、雰囲気の中で意味を嗅ぎ取っていくことも多いようだ。

しかし留学生によると、日本語は主語が曖昧で尊敬語や謙譲語が多いため、難しいらしい。「あれは、どうなっている？」「もう、終わっています」という会話を、「先に依頼されていた書類は、すでに発送しました」などと解釈することは、会話の前提やそのときの状況を理解していなければ難しい。

あまり文字を読まず、仲間うちの会話だけで生活してきた学生ほど、正確に話すことは苦手のようだ。

#### ●●● 日本語会話と日本語作文

英語学者の友人によれば「英語には、英文法と英作文と英会話がある。幼いときから英語漬けの環境に放り込まれる以外は、文法が重要。なにしろ語学は暗号だから、文法という名の法則を知らなければダメ」とのことである。

学生も幼いときから日本語漬けな

のだから、日本語会話はできる。しかし明確な文章を書いたり、正確に話すことは苦手ということになる。

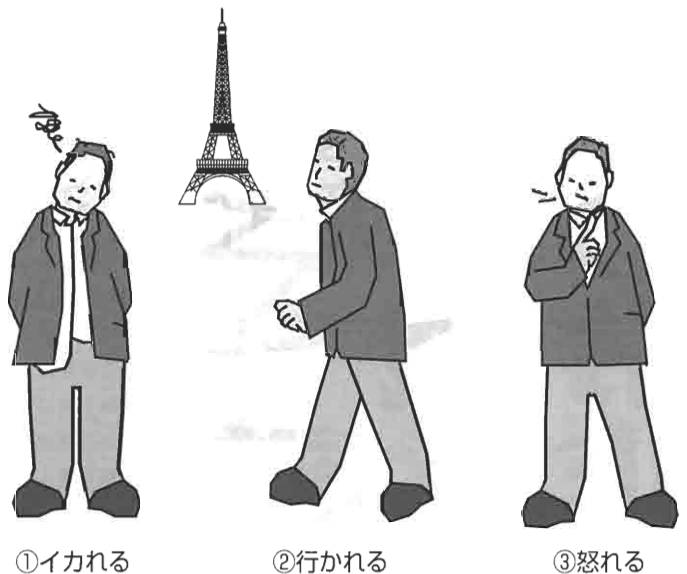
#### ●●● 落ち込む日本語クイズ

OB（卒業生）から「ゼミでは何をやっているのか」と聞かれた研究室の学生が「専門用語の定義と日本語です」と答えたら「あの先生らしいなあ」と大笑いになったそうである。3年生のゼミで行っている「専門用語のクイズ」が、話題になったようだ。

「青森が産地で、甘酸っぱくて赤い果物は……？」。正解は「リンゴ」。これにならって、ロジスティクスにかかわる専門用語を説明し、聞いている仲間当てさせるのが「専門用語のクイズ」である。説明役と解答役は、順番に交替する。

例えば、POS（販売時点情報管理）。「情報システムの一つで、データを送る仕組み」などと言おうものなら、たちどころに「インターネット」「添付ファイル」と、説明役にとっては予想外の解答が返ってくる。「情報を発注に活かすために……」と付け加えると「EOS（電子補充発注システム）」という答えもある。「いまの解答に似ていて、コンビニにあるヤツ」などと、説明にならない説明のときこそ正解になるものだから、余計に衝撃を受けるらしい。

ところが聞き役に回ると、今度は「何を言っているのか分からない」となる。



やってみると、当てることも当ててもらふことも難しい。話すことも書くことも、容易には伝わらないことに気付く。一様に照れ笑いをしながらも、気分は落ち込んでしまう。

### ●●● 仕事に不可欠な日本語能力 ●●●

話すことや書くことが不正確なままでは、考える力は育たない。逆も真なりで、考える言葉が不明確なら、話すことも書くことも不正確になるだろう。クイズのねらいは、簡単な日本語で、だれにでも分かるように、話したり書いたりする習慣を身につけることにある。

専門用語は、的確に使用したい。話し言葉であれば、的確かつ簡潔に。文章であれば、主語と述語が分かりやすく、かつ「てにをは」を適切に

用いたい。

4年生になって卒業研究を本格的に始めるようになると、研究発表や文章表現の難しさを実感する。話すことも書くことも、生半可（なまはんか）な専門知識と中途半端な日本語では、他人には伝わらないと痛感する。しかしプレゼンテーションであれ論文書きであれ、何回か繰り返すうちに、みるみる成長していく。

学生の研究が画期的であることは稀（まれ）であるし、将来にわたって研究を続ける学生も多くはない。

少しばかり偏屈かもしれないが、卒業研究を通じて日本語能力を鍛えることは、将来のために不可欠な基礎体力づくりと思っているのである。



<p><b>Profile</b></p> <p>東京海洋大学 海洋工学部 流通情報工学科 教授 <b>苦瀬博仁</b></p> <p>(くせ ひろひと) 1951年東京生まれ。73年早稲田大学理工学部土木工学科卒業。75年、同大学大学院修士課程修了。81年、同大学大学院博士課程修了後、日本国土開発に入社。86年から東京商船大学助教授、94年より同大学教授。2003年大学統合により、東京海洋大学教授。副学部長、評議員を経て、06年4月より流通情報工学科長。94年から95年の1年間、フィリピン大学客員教授。04年6月より東京大学大学院医学系研究科客員教授（併任）。主な著書に「付加価値創造のロジスティクス」(税務経理協会)、「都市交通—都市交通計画・都市物流計画」(丸善)、「マニラ・エンジョイ・トラブル」(論創社)、「明日の都市交通政策」(成文堂) <a href="http://www.e.kaiyodai.ac.jp/kuse/">http://www.e.kaiyodai.ac.jp/kuse/</a></p>	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------